**令和２年度大阪府がん対策推進委員会　メール審議（概要）**

１．日　時：令和３年３月３日～３月１５日

２．議　事：

（１）市町村がん検診の精度管理について

①大腸がん検診の要精検率について

　～冊子『大阪府におけるがん検診　平成30年度』から～

②精密検査受診率の向上に関する取組みについての調査結果報告

（２）がん検診受診率向上事業について

①令和２年度の取り組み報告

②令和３年度の取り組み予定

（３）精度管理センター事業について

①市町村訪問結果報告

②市町村支援実績報告

（４）第３期大阪府がん対策推進計画について

　　　①進捗管理について

②中間点検・見直しについて

３．委員からの意見要旨と審議結果

（１）市町村がん検診の精度管理について

①大腸がん検診の要精検率について

　　　　～冊子『大阪府におけるがん検診　平成30年度』から～

【資料１－１】【資料１－２】【別添資料１】【別添資料２】【指針抜粋】

　　【意見要旨】

　〇　大腸がん検診にて要精査になると大腸ファイバーという侵襲の高い検査が必要とな

るため、陽性率の高い検診は容認されないと考える。

　　　　〇　要精検率とがん発見率、精検受診率とがん発見率の相関図もあればよい。

　　　　〇　年間受診者数が極めて少ない（例えば100件以下）医療機関の割合を、市町村ごと

に提示してはどうか。

〇　個別検診も地域検診も便潜血検査キットは同一のものを使用すべき。また、検査法

は便潜血検査免疫法のみでトランスフェリンなど他の方法は実施しないことを明記する。またメーカ推奨のカットオフ値を使用するのではなく、目標となる要精検率を達成するためのカットオフ値の設定が必要。医療機関にすると、たとえ便潜血検査でも見逃せば訴訟の可能性を危惧していたずらにカットオフ値を低く設定している可能性はないか？がん検診の法的なバックグラウンドも説明する必要がある。

〇　ある市の要精検率の異常に高い医療機関は、トランスフェリン法を併用していた。個別に医療機関に働きかけることで改善したので、ぜひ市町村において取り組んでほしい。

　　　【審議結果】

　　　　　　承認。

②精密検査受診率の向上に関する取組みについての調査結果報告　【資料１－３】

【意見要旨】

〇　堺市の大腸がんの精検受診率がH29→30で唯一低下しているので、他部位とは違う取り組みが必要ではないか。

〇　個別検診も要精検者については市町村が名簿を作成し、地域検診と同様に受診勧奨すべきだろう。個別検診に関して市町村はuntouchableのような印象をうけるが、積極的に関与するべきだ。その意味でまだ成果はでていないが泉南市の取り組みは好ましい方向をむいているのではないか。

〇　毎年、各医療機関毎の精検受診率をだし、市の平均値と比較したものを通知している市もある。通知文をだすことで効果が見込めると思われる。

【審議結果】

　　　　　　承認。

（２）がん検診受診率向上事業について

①令和２年度の取り組み報告　【資料２－１】

【意見要旨】

〇　職域検診の実態調査は困難を伴うと思う。回答率を上げるようにさらなる取り組みをお願いしたい。

〇　職域検診ではドックの比重が今後増加すると思われるので、精度管理に関し重点的な取り組みが必要だと思う。プロセス指標などを出していない医療機関もあるようだが、市町村職員が受診しているようなドックであれば職場の健康管理に使用するからという理由で指標を計算させるのも一法だろう。乳がん検診、胃がん検診など診断や撮影に有資格者が必要であることを明確に検診機関に伝え、該当する職員の名簿の提出を求めるのもいいのではないか。市町村と職域と両方を実施している検診機関については、対応を変えている可能性はないか？たとえば、市町村向けにはプロセス指標は算出するが、職域は算出しないというように。また、判断基準もダブルスタンダードになっていないか精査が必要だと思う。

【審議結果】

　　　　　　承認。

②令和３年度の取り組み予定【資料２－２】

【意見要旨】

〇　事業主に対する調査では、産業医の関与状況についても調査すべき。

〇　2020年度厚労省委託事業「職域におけるがん検診の実態調査」報告書(2021.3公表予定）で、事業主、保険者、検診機関について、アンケート・ヒアリング調査が行われているので、参照すべき。

【審議結果】

　　　　　承認。

（３）精度管理センター事業について

①市町村訪問結果報告【資料３－１】

【審議結果】

　　　　　　承認。

②市町村支援実績報告【資料３－２】

【審議結果】

　　　　　　承認。

（４）第３期大阪府がん対策推進計画について

　　　①進捗管理について【資料４－１】

【審議結果】

　　　　　　承認。

②中間点検・見直しについて【資料４－２】

【意見要旨】

〇　2016年罹患以降は、大阪府がん登録から全国がん登録に移行しているので、府がん計画にお

ける全国がん登録の利用方法について、新たな確認が必要。

【審議結果】

　　　　承認。